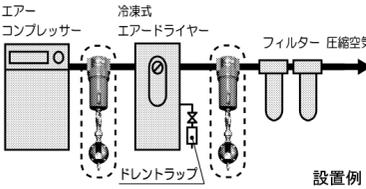


省エネ製品 スーパーサイクロンセパレータ

冷凍式エアドライヤーの前後に設置すると**電力費削減可能**※
 圧縮空気用「電巻遠心」気水分離器

端末に水はほとんど出ません!



● 圧縮空気の水分の分離率98%以上!!
 ● 圧力降下0.5kPa以下!!
 ● 流量1~36m³/min、口径3/8~3インチ、全11機種で広いレンジに対応!!

※ 削減額の詳細な計算式については、弊社ホームページをご覧ください。
 ※ スーパーサイクロンセパレータは、圧縮空気に含まれる水蒸気の除湿はできません。除湿が必要な場合は2次側に膜式エアドライヤー等をご使用ください。

KAJI COMPRESSOR

水素社会の未来へ向けて、私たち加地テックは水素ステーション用コンプレッサーを提供します。

高圧ガス設備試験・製造認定事業所、ISO 9001・ISO 14001 認証取得

株式会社加地テック 創業明治38年 東証2部上場

2014年 水素コンプレッサー複数台納入予定
 当社は2015年の燃料電池自動車本格普及に貢献します

省エネ製品 ウルトラドレックス 550

世界最高峰の省エネ型ドレントラップ

インタークーラー、アフタークーラー、エアータンク、冷凍式エアドライヤー、大型エアーフィルター等のドレン抜きで、手動ドレンバルブ常時微開や、オリフィス微開によるエアーの損失、またはドレンが出ない等のトラブルを抱えていませんか?

「ウルトラ ドレックス®550」を設置することで・・・

年間430万円、省エネの大将 になります。

■ 放出箇所10箇所の場合の省エネ額です。詳細はホームページをご参照ください。
 (10箇所×各2台=計20台使用)

UDX550型 対応範囲 150~550kWのエアーコンプレッサーに対応

皆様からのカタログご請求をお待ちしております。

ISO14001 認証取得済
 ■平成21年度 神奈川県優良工場認定
 ■平成23・25・26年度 横浜知財みらい企業認定

感動をもたらす 省エネ、環境関連機器をデザインする

本社・工場 〒246-0025 横浜市瀬谷区阿久和西1-15-5
 TEL 045(363)7373 FAX 045(363)6275
 URL: <http://www.fukuhara-net.co.jp/>
 E-mail: eigyo@fukuhara-net.co.jp

MIWA ECONO SYSTEM VICTORY

エアコンプレッサ 自動制御装置

ル・テック・ミワ

安心と安全の心 信頼の技術 未来への繁栄

インバータコンプレッサへのダイレクト制御も実現!!

- ◆ 複数台のインバータコンプレッサの台数制御と省エネ効果アップ
- ◆ 機種・メーカーを問わずに制御可能
- ◆ データ収集・運転記録等の管理帳票作成可能

お問い合わせおよび資料請求は

株式会社ル・テック・ミワ
 HEARTECH-MIWA CO., LTD.

URL <http://www.h-miwa.co.jp> E-mail info@h-miwa.co.jp
 神戸本社/〒651-0072 神戸市中央区脇浜町2-1-16 TEL.078-251-0961 FAX.078-251-3280
 東京本社/〒272-0002 千葉県市川市二俣新町17-7 TEL.047-328-4014 FAX.047-327-1741

東亜潜水機

東亜潜水機はわが国で最も古い海洋開発潜水器メーカー。ダイバーへの高純度空気を圧縮送気する特殊用途の圧縮装置を基礎に各種コンプレッサーを60年にわたり市場に供給している。

低圧タイプ(0.8MPa)、中圧タイプ(0.9MPa)、高圧タイプ(5MPa)の3種類を用途別に選択できるよう構成し、これら給油式・無給油式に展開する。

近年、産業機器部品の空気密閉・圧力制御、ガスの回収圧縮などを含む、潜水用送気や緊急救命用高圧呼吸用空気はもちろんだ、ヘルウム、窒素ガス、アルゴン、二酸化炭素(CO2)、六フ化硫黄(SF6)、ドライエアーなどの不活性高圧ガスの回収圧縮充填用途に採用が続いている。同社は、小型高圧コンプレッサーメーカーとして各方面からの要望にオーダーメイドで対応する。

コベルコ・コンプレッサー

コベルコ・コンプレッサーは油冷式スクリーンコンプレッサー「コベリアンシリーズ」の屋外機シリーズに出力22kW、37kWモデルに続いて、新たに出力55kW、75kWモデルを追加した。すでに販売している機種と同様に新機を搭載した高性能、高機能モデルで屋外の省エネニーズに対応。

屋外機の特徴は①コンプレッサー室が不要の排気ダクト、換気扇などの給

排気工事が不要②屋上・軒下・階段下など設置場所を選ばない③圧縮空気の使用場所近くに設置でき、圧力の最適化が可能④さらに、同シリーズの特徴である「EPMモーター」直結構造「ワイドレンジ制御」(インバーター仕様)、周囲温度耐久45度Cなどの高機能「省エネ性」によるランニングコスト削減と「設置しやすさ」による初期コスト削減の二つのコストメリットを提供できる。

フクハラ

フクハラの省エネ型電磁式強力ドレントラップ「ウルトラドレックス550」は、インタークーラー、アフタークーラー、エアータンク、冷凍式エアドライヤー、大型エアーフィルターなどのドレン抜きで、手動ドレンバルブ常時微開やオリフィス微開によるエアーの損失、またはドレンが出ないなどのトラブルを解決する。150kW、550kWのエアーコンプレッサーに対応する。

一定時間(1~2分可変)ごとに1秒間弁を開いてドレンを確実に呼び込む機構を持っており、均圧弁は不要。上限・下限センサーによりエアーロスなしでドレンを排出。万が一センサー機能が失われてもタイムリーに排出モードに切り替わり、一定時間のサイクル時間で、一定時間の排出を行う安全機能を搭載しており、安心して使用することが可能。

イーハー回転機械

イーハー回転機械はコンプレッサーの総合メーカーとしてターボ、スクリーン、レシプロの各タイプをラインアップ。水潤滑式オイルフリースクリーンコンプレッサー「GPシリーズ」は油分を含まないクリーンなエアと省エネ効果が高く評価され、食品業界を中心に多くの業界で受注を増やしている。食品業界へのさらなる浸透を目指す。

同社は今年、自動車業界などに多くのユーザーを抱

えるレシプロコンプレッサー「WN型」でコンプレッサーバルブ大手のホルヒガートと共同開発した新型バルブを市場投入する。新型バルブに交換することで46%の効率改善が見込まれるため、省エネニーズの高いユーザーに新型バルブへの改造工事提案を進める。同社はユーザーの視点に立つてコンプレッサー設備全般を「トータルエンジニアリング」し、工場の省エネに貢献する。

市場ニーズに応え産業分野で活躍する **コンプレッサー**

b 配管施工コスト削減
 工場内の配管径は集中設置の場合は大径かつ長くしなければならぬが、分散設置の場合は圧力損失が小さいので小径でよく、空気圧縮機から設備までの距離も短いため施工コストを抑えることができる。一方、分散設置のデメリットとしては①騒音・振動低減が難しい②換気・ドレン処理・配線は個々に行う必要がある③保守・日常管理に手間がかかる、といった点が挙げられる。これを分散設置のデメリットを解消する方法については前述の通り、屋外設置モデルを採用することで解決できる。

③ 低圧空気圧縮機の分散設置
 設定圧力の低圧化は省電力効果が大きいことは前述の通りであるが分散設置により低圧専用配管を設置し省電力化を行う事例を紹介する。冷却水分・塵埃除去、冷卻などのエアプロは工場内の圧縮空気用途としてかなりの割合を占めてはいるが、噴出速度が最大となるのに必要なノズル内の圧力は0.09MPaといわれている。これ以上の圧力は無駄になるため、コンプレッサーの設定圧力としては0.1MPa、0.2MPa程度で十分である。しかし、このまま低圧化を図ると配管が長い場合、圧力損失の影響が大きくなるため、配管長さは極力短くする必要がある。そこで使用す

る設備の近くに低圧空気圧縮機を設置(分散設置)し、一部ラインを低圧化することは省電力化に有効である。さらに、屋外に設置可能な機種であれば分散設置のデメリットも解消することが可能だ(写真3)。

終わりに
 少なくとも必要があるため、配管長さの短い分散設置は最適である。分散設置を行うにあたり発生する問題点については、前述の取り組みで解消が可能である。今後、省電力に優れた分散・屋外設置型は主流として増加していくと考えられる。

写真3 低圧コンプレッサー屋外設置例

HITACHI Inspire the Next

頂点の、その先へ。

NEXT series

長年の実績と最新の省エネ技術を結集して誕生したNEXT series。日立では、その最先端の次のステップに向けた挑戦を続けています。NEXTを自ら超えるNEXTへ。空気圧縮機の新たな扉を開きます。

日立空気圧縮機

省エネへの挑戦に、限界はありません。

環境・省エネに貢献する **株式会社日立産機システム**

本社・営業統括本部 〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町3番地 AKSビル 電話(03)4345-6045
 または最寄りの支社・支店へ

北海道支社(011)611-1224 東北支社(022)364-2710 福島支社(024)961-0500 関東支社(03)4345-6045 茨城支社(029)273-7424 横浜支社(045)540-2731
 新潟支社(025)274-6914 甲信支社(0266)56-6222 北陸支社(076)420-5711 中部支社(052)884-5811 静岡支社(0545)55-3260 関西支社(06)4868-1230
 京滋支社(075)661-1081 四国支社(087)882-1192 中国支社(082)282-8112 山口支社(0835)23-7705 九州支社(092)651-0141

詳しくはホームページで www.hitachi-ies.co.jp/comp
 日立空気圧縮機 検索